

久屋大通庭園 フラリエにおける 下水熱の利用について

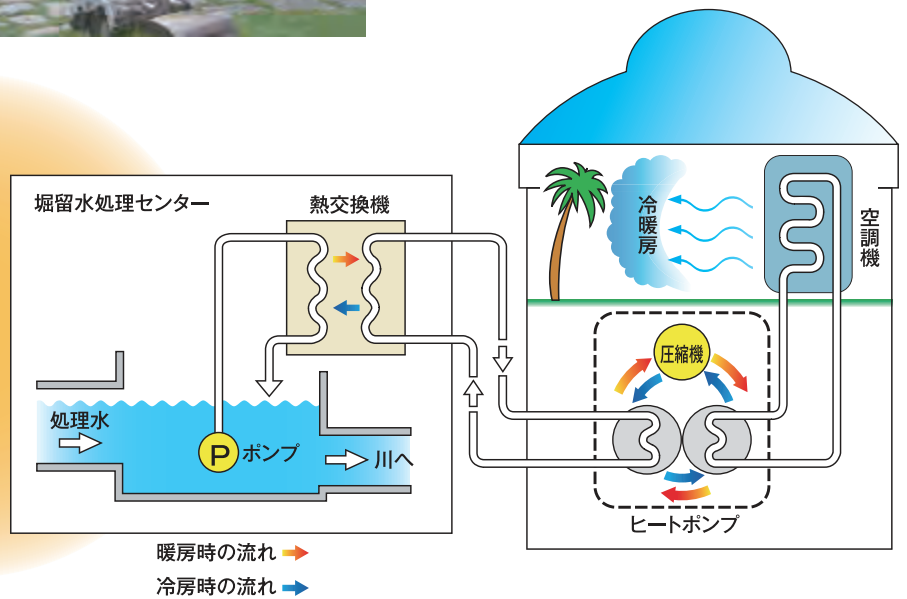
「久屋大通庭園 フラリエ」では、建設にあたって環境との調和から未利用エネルギーの利用が検討され、クリスタルガーデン(温室)やホール、カフェやレストランなど館内の空調設備の熱源として下水熱が利用されています。



下水熱を利用して
冷暖房を行っている
クリスタルガーデン(温室)

熱利用のしくみ

下水の温度は、外気温と比べ夏は低く冬は高いという、特徴をもっています。このため、年間を通じて暖房にも冷房にも効率よく活用することができます



ヒートポンプ (久屋大通庭園フラリエ地下)

ヒートポンプとは、熱を温度の低い所から高い所へ汲み上げる(又は逆)装置で、これまで利用が難しかった下水、工場廃水などの熱を暖(冷)房等に利用することができます。

久屋大通庭園

フラリエ
Hisaya Grand Garden Florie